



(お知らせ)

令和2年4月8日
統合幕僚監部

中東地域における日本関係船舶の安全確保に必要な情報収集に従事した
水上部隊及び航空隊の活動状況について
(令和2年3月)

1 活動海域の状況

水上部隊及び航空隊が活動した海域において、日本関係船舶に特異な事象があったとの情報には接していないが、下記の事象あり。

- ・ 3月1日、護衛艦「たかなみ」は、国際VHFを通じて、商船から、オマーン湾にて不審な小型船に接近されている旨、その後、危険性はない旨の情報を受信。「たかなみ」による対処はなし。

2 水上部隊（派遣情報収集活動水上部隊）

- (1) 活動した海域：オマーン湾の公海・アラビア海北部の公海
- (2) 確認した船舶数 約2,700隻（累計 約3,200隻）

3 航空隊（派遣海賊対処行動航空隊）

- (1) 活動した海域：アデン湾の公海・アラビア海北部の西側の公海
- (2) 確認した船舶数 約2,400隻（累計 約4,900隻）



情報収集任務を行う「たかなみ」



船舶を確認中のP-3C搭乗員